

◎向日市民憲章◎  
1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう  
1 きれいな緑と水と空を守りましょう  
1 働くよこびと心のふれあいを大切にしましょう  
1 すくれた教育と文化を育てましょう  
1 明るいくらしと福祉のまちをきぎきましょう



民秋市長

節減合理化を行い、その規模を厳しく抑制しています。  
一方、地方財政も、昭和五十年以来連続して、財源不足が発生

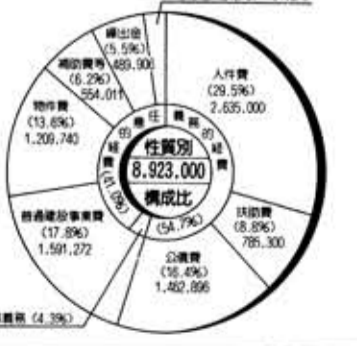
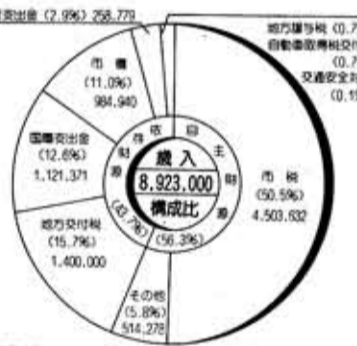
### 予算編成方針

## 二十一世紀にむけて明るい展望が開けるふるさとづくりを

わが国の経済は、景気において昨年度なから持ち直し、回復基調を続けています。しかし、この数年の行政改革、財政再建という大きな課題をかかえた国および地方の行政を取り巻く環境は依然として厳しいものです。  
国においては、公債発行額を可能な限り抑制するとともに、特に歳出面において、経費の徹底した

収入も、住民税減税の影響により例年以上に伸びが期待できないことと合わせて、地方交付税においても、前年度交付額を下まわることが予想されています。  
一方、歳出面においては、一般行政経費のうち、物件費について昭和五十八年度当初予算額から十パーセントを削減した金額で圧縮するなど、経常経費の徹底した節減合理化を行い、限られた財源

このようにして、編成した昭和五十九年度予算案には、  
第一 市民のくらしを守り健康と福祉の向上  
第二 住みよい生活環境の整備  
第三 心の豊かさをはぐくむ教育文化の充実  
この三本柱を市政運営の大綱として、福祉と文化教育の充実した定住型都市を目指し、二十一世紀に向けて明るい展望が開けるふるさとづくりを基本とした施策を積極的に実行してまいります。  
市民のみならずのご支援とご理解をお願い申し上げます。



### 昭和59年度 一般会計予算構成グラフ(単位千円)

生活環境面については、道路の拡幅改良整備など交通安全対策事業を推進し、将来のまちづくりの基幹となる都市計画街路久世北茶屋線の整備事業を積極的に進め、また、清潔なまちづくりを進めるため、ゴミ収集の円滑な推進を期し、都市下水路ならびに生活周辺の水路排水路改修整備を進

### 特別会計

下水道会計 12億8482万円  
国民健康保険会計 13億1135万円  
老人保健医療会計 13億2520万円  
農業共済会計 1148万円

### 水道会計

15億5770万円  
市民の方に、安定した水の供給ができるよう、昭和五十六年度から四か年継続事業である第八次拡張事業も最終年度を迎え、事業の完成を目指しています。

## 59年度予算案 総額144億2千万円に

### 予算規模

昭和五十九年度当初予算案は、一般会計八十九億二千三百万円、国民健康保険事業特別会計十三億一千三十五万円、老人保健医療特別会計十三億二千五百二十万円、下水道事業特別会計十二億九千四百八十二万円、農業共済事業特別会計一千四百六十六万二千円、水道事業特別会計十五億五千七百七十万円、あわせて二百七十七億三千三百五十四万三千円となりました。  
この結果、前年度当初予算に比べ、一般会計で十八億一千二百万円、二・五パーセントの増、総額で二十七億七千万円、〇・五パーセントの増となっています。  
しかしながら、昭和五十八年度当初予算は、市長選挙を控えての骨格予算であり、昭和五十八年六月補正会計一千四百六十六万二千円後の予算規模と比べてみま

### 一般会計

市民のくらしを守り健康と福祉の向上  
今日の厳しい社会情勢下の市民のくらしを守り、中

### 限られた財源の重点的配分と 経費支出の効率化を徹底

昭和五十九年度の予算案がまとまり、八日から開会されている三月定例市議会に提案されています。  
予算案総額は、一般会計、特別会計など六会計で、百四十四億二千三百五十四万三千円となっています。  
小企業の振興と近郊農業の育成を図るために、農業関係については、農道整備や農業用水路の改修等に取り組み、商工関係については、商工業振興対策の強化充実を期します。  
また、市民の生命と財産を守り安心して暮らせるまちづくりを図るために、消防については、防火水槽の新設など消防施設の充実を図り、健康の面については、済生会京都府病院特殊診療部門の運営費補助を、福祉面については、母子世帯ならびに生活保護世帯に対する水道料助成の拡大、福祉タクシー制度の対象者の拡大を行います。  
◆住みよい生活 環境の整備◆  
生活環境面については、道路の拡幅改良整備など交通安全対策事業を推進し、将来のまちづくりの基幹となる都市計画街路久世北茶屋線の整備事業を積極的に進め、また、清潔なまちづくりを進めるため、ゴミ収集の円滑な推進を期し、都市下水路ならびに生活周辺の水路排水路改修整備を進

### おもな新規事業

- 散乱ゴミ追放運動(一)
- 寺戸東コミュニティセンター建設事業
- 山城学校建設公社から寺戸中学校校舎内運動場取得
- 阪急電車京都線連続立
- 市立図書館用図書購入およびコンピュータの導入
- 資料館常設展示物製作
- 市民体育館建設事業(用地取得)
- 長岡京遷都千二百年記念事業
- 向日市史下巻の発行
- タイムカプセルおよび市民の鐘設置
- 向日市観光パンフレット作成
- 物集女車塚古墳調査事業
- 京跡案内冊子の作成
- 体交差事業基本構想策定委託
- 心の豊かさをはぐくむ教育文化の充実

昭和五十九年度の予算案に盛り込まれている新事業は次のとおりです  
市民のくらしを守り健康と福祉の向上  
◆痴呆性老人の短期保護  
済生会京都府病院(特殊診療部門)運営費補助  
中堅産地育成対策事業  
プロコリー水田裏作適応試験委託  
ケンガイ菊開花比較試験委託  
鉢花品生産研究事業補助  
ふるさと産品推進事業  
消防施設の整備拡充  
化学消防ポンプ車購入  
住みよい生活環境の整備  
教育文化の充実  
古墳の調査、「向日市史」下巻の発行を予定しています  
さらに、地域住民相互の間の連帯を支えられた新しい地域社会を目指すコミュニティづくりとして、寺戸東地区にコミュニティセンターの建設を行います  
五十四年の森本町での一部供用開始以来、幹線工事は総延長の約三〇・六パーセント、面的整備は約一〇四ヘクタールの整備を完了しています  
今年度も、幹線工事および面的整備の推進に一層努力していきます  
国民健康保険事業は、新年度では、人間ドック健康診断事業の個人に係る費用の軽減を図り、同時に、今